

やまだこどもクリニックから研修生が来ました

やまだこどもクリニックの理学療法士1名が当院に三ヶ月間（2016/9/1～11/24）、毎週木曜日に研修に来ました。今回は、理学療法士免許取得後2年目の方の研修だったので、基本的な内容が中心となりました。脳性麻痺分類や正常発達をはじめ、研修生のニーズに応じて足の発達やインソールなどの講義も組み入れていきました。やまだこどもクリニックでは幼少期の患者さんが中心とのことで、外来の治療見学等では幼少期を中心に研修を行いました。青年期・成人期になって生じる問題点を考え、幼少期にどんな点を重視して関わればよいかを考えていくためにも、青年期・成人期の患者さん方の見学等も行いました。

2年目ということもあり、自分の手で相手の身体を感じて望ましい状態に変えていくハンドリング（実技）には難しさもあるようでしたが、奥深さや面白さは感じてもらえたようでした。後半は外来治療見学のなかで、実際に治療にも参加してもらいながら、ハンドリングを実際に活用して「患者さんが変わる」という成功体験を共有していきました。当院のセラピスト数名が集まったのケーススタディーではVTRを撮り、その後ディスカッションする時間もとりました。VTRをみながら、臨床像やセラピーの目標、どういった考え方でアプローチし、どういった反応がみられたのでアプローチを修正していったのか等を整理することで、クリニカルリーズニングの力を深めてもらいました。

【研修内容】

- 1週目：オリエンテーション、正常発達講義①、痙直型CP講義①、外来治療見学
- 2週目：正常発達講義②、痙直型CP講義②、外来治療見学、ケーススタディー
- 3週目：外来治療見学、装具診察見学、ハンドリング（実技）、ケーススタディー
- 4週目：アテトーゼ型CP講義①、外来治療見学、装具診察見学、ハンドリング
- 5週目：アテトーゼ型CP講義②、外来治療見学、ハンドリング、ケーススタディー
- 6週目：インソール講義、外来治療見学、ケーススタディー、ハンドリング
- 7週目：外来治療見学、ケーススタディー、ハンドリング
- 8週目：外来治療見学、装具診察見学、ケーススタディー、ハンドリング
- 9週目：外来治療見学、ケーススタディー、ハンドリング
- 10週目：ダウン症児講義、外来治療見学、ケーススタディー、ハンドリング
- 11週目：外来治療見学、ケーススタディー、ハンドリング

研修終了後にいただいたアンケートの一部を紹介させていただきます。

- ・ 講義・症例見学・ケーススタディ等、バランスよくスケジュールを組んでいただけて充実していました。
- ・ 個別に講義していただけたので、その都度質問もできてとても分かりやすかったです。
- ・ 症例見学では、皆さん一つ一つ丁寧に説明して下さって分かりやすかったです。実際に触れて感じることの大切さと楽しさを教えていただきました。
- ・ どのような視点で評価を行うか、どう治療を進めていくかヒントをたくさん聞くことができました。様々な視点からみるきっかけになりました。
- ・ 具体的なアプローチ方法や触れ方を教えていただけてよかったです。実際に変化を感じ、しっかり仮説を立てながらセラピーができるよう、もっと回数を重ねたいと思いました。
- ・ 毎週研修させていただくことで、学んだことを臨床に持ち帰って実際に試してみたり、また新しく疑問に思ったことを質問できたり、三か月間とても充実していました。
- ・ 皆さん親切で、丁寧なアドバイスや説明をしていただいて、中身の濃い研修になりました。

当院は、多摩地区の障害児療育の中心的な施設となっており、近隣の通園施設等から理学療法士の研修を受け入れています。今後もこういった研修生の受け入れを積極的に行っていきたいと考えています。